

11月のゆうゆうカフェは24日（日）に開催しました。あいにくの曇り空で少し風がありましたが、寒さを感じないお天気でした。

今回は診療所をご利用されている方がご夫婦で来店されました。認知症悪化予防に外出したり、講演会に行ったりと工夫しているお話をさせていただきました。皆様もぜひ第4日曜日はゆうゆうカフェにお出かけください。

今月のおやつは秋に少し甘い金時豆が入ったふわふわの蒸しパンでした。美味しくいただきました。

今月の手作おやつ



金時蒸しパン

「物盗られ妄想」への対応 (月刊デイ2019年12月号より抜粋)

物盗られ妄想は、認知症の初期に比較的多く見られる症状で、家族の精神的負担を大きくする大きな要因でもあります。うまく対応することで、介護負担と本人の症状の軽減を目指すことができます。物盗られ妄想は、被害妄想の一種と考えられ、自分の失敗やできない事を他人に知られたくないために、失くしたり片付けた場所が分からなくなってしまったことを他人のせいにするという症状と考えられます。

《ポイント①》部屋に出ているものを片付けない→一見部屋が散らかっているように見えますが、ご本人は見える範囲内でどこに何があるかを把握しています。片付けてあげたいと思っても、ぐっと我慢する必要があります。

《ポイント②》物盗られ妄想が出た時には一緒に探して本人に見つけてもらいましょう→物盗られも妄想が出現したら一旦その訴えを受け止めましょう。肯定も否定もせず困っていることを共有し、受け止めることが大切です。そしてありそうなところを探してもらいましょう。

〈介護川柳〉日頃の介護の中から投稿された川柳をご紹介します (月刊デイ2019年12月号より)



*物忘れ
ケンカしている
こと忘れ

*補聴器を
はずせば吾の
天下なり

*老いた身の
ケアの灯よ
心に灯る

*必要とされているから
生きているの
くじける我を
はげます娘

*おかずより
飲み薬
品数多い

*介護する
共白髪
子も既に老い

*薬すれば
すぐに錆びつく
老いの骨

*徘徊の
鼻のあとに
ついて行く



ゆうゆうカフェ 11月のスタッフです。

いよいよ年の瀬を迎えます。慌ただしくなりますが、落ち着いて1日1日を過ごしていきたいと思えます。スタッフ一同皆さまのお越しをお待ちしています！

〈ゆうゆうカフェ今後の予定〉

毎月第4日曜日開催

【次回開催日】

12月22日（日）午後1時～午後3時

1月26日（日）午後1時～午後3時

【ゆうゆうカフェ・サポーター問い合わせ先】

介護老人保健施設ゆうゆう

認知症カフェ事務局（担当：今村、伊藤）

電話 0265-53-6048

